

持続的発展が 可能なまちづくりを 目指して

コミュニティバス運行委託事業



▲市内の交通現状と課題、社会環境の変化に対するため、引き続きふくつミニバスを運行します

図書館資料整備事業



▲利用者のニーズに応えるため、定期的に図書資料やAV資料を購入します



津屋崎花子
市財政課職員。予算の編成などを担当



福間太郎
新規採用職員。市役所の仕事を勉強中

駅東地区の人口や家屋の増加により 歳入は市税が微増

あれ？今年では予算の記事が載るのが遅いですね。去年は5月だったのに。今年も市長選挙があったでしょ。予算には市長の政策が反映されるから、選挙後の6月補正予算で政策的な経費を計上するのよ。もちろん、年間を通して必要な光熱水費などの経費は当初予算に計上するけれど。そうなんですね。でも予算って、専門用語が多くて難しいですよ。予算は4月から翌年3月までの1年間に、どんな収入があつてどう支出するかというお金の使い道を決めたものよ。収入、支出なら分かりやすいです。収入はみんなが払う税金、支出は各事業で支払うお金のことですよ。それだけじゃないわ。まずは収入の話をするわね。2ページの歳入のグラフを見て。歳入は、市独自で調達する自主財源と、他からもらう依存財源があるの。自主財源の最大の収入源は市税で、全体の27・7%。依存財源は地方交付税や国・県支出金などで、地方交付税の23・3%が最も大きいわね。市税と交付税で、歳入の半分を担っているのよ。

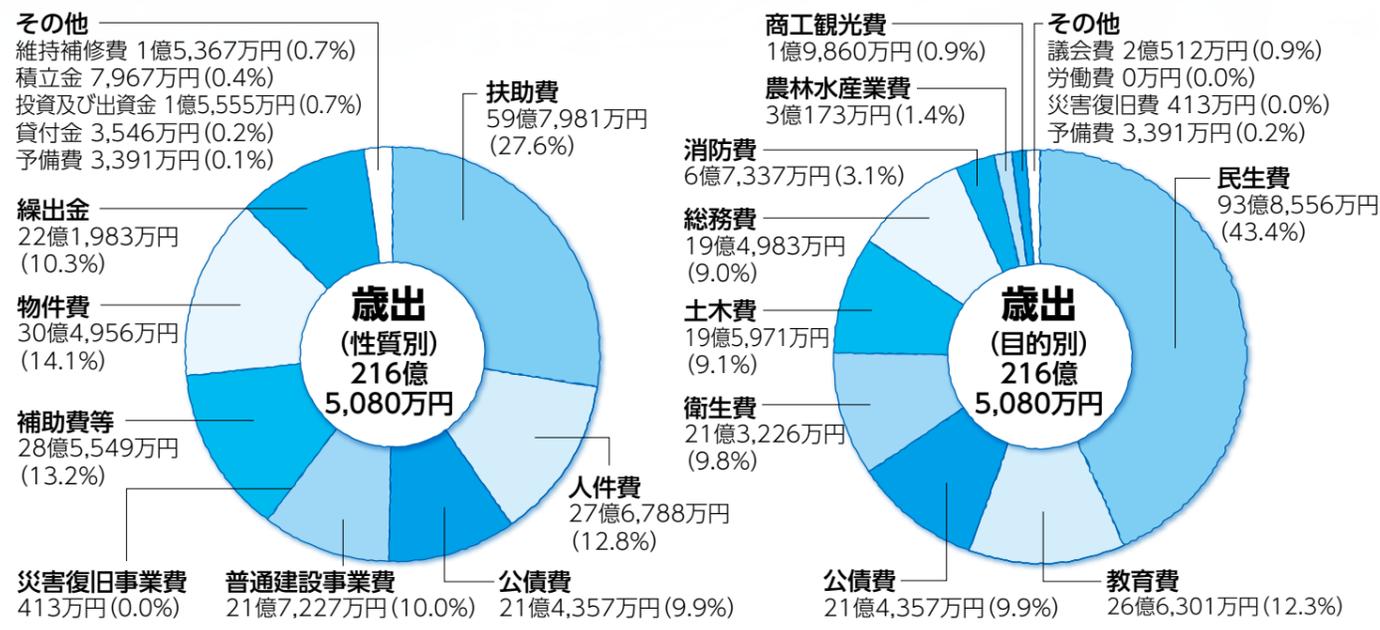
福津市は人口が増えてたくさん家が建っていますよね。歳入には影響するんですか。市税に影響するわ。人口や家屋の増加で、個人市民税は3・6%増えて、固定資産税も2・2%増えているの。

平成29年度の6月補正予算が、市議会で6月28日に可決されました。今年度は、当初予算編成時期に市長選挙が行われたため、骨格予算として当初予算を編成し、6月補正予算で肉付けを行うことで、実質の平成29年度予算としています。それでは、市財政課職員の花子さんと新規採用職員太郎さんに、今年度の予算について説明してもらいましょう。

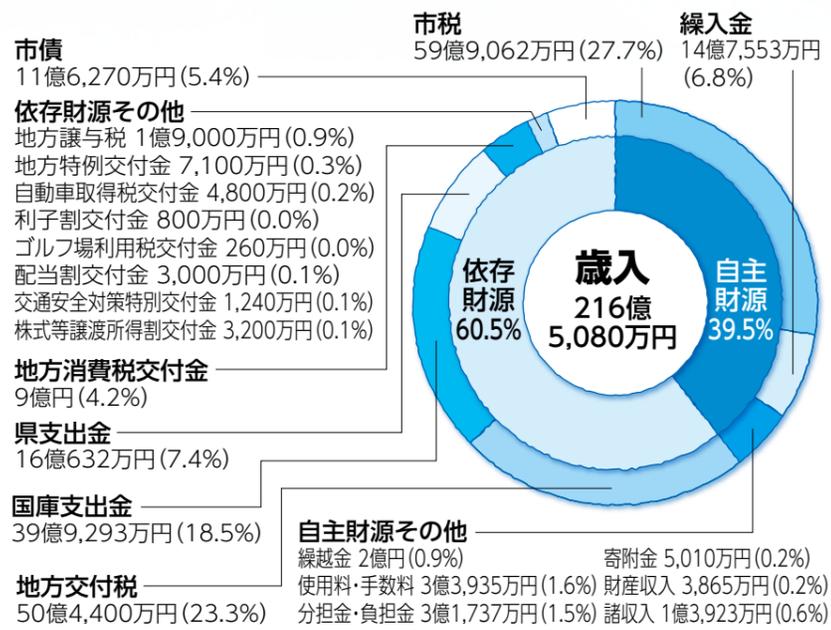
市財政課 ☎43・8114

平成29年度の予算

一般会計歳出



一般会計歳入



自治体の財政は、よく「家計」に例えて説明されますが、今回は両者の違いをお話します。家計のやりくりでは、収入を超えた支出は金銭感覚がないと考えられます。では、自治体の財政はどうでしょう。家計と同じように、収入（歳入）の範囲内で支出（歳出）することになるのでしょうか。

地方財政には「量出制入（出るを量りて入るを制す）」つまり、必要な支出をまず決めて、それを賄う収入を確定させるという考えがあります。もし、市民にとって絶対に必要なサービスがあるならば、サービスを受ける人が費用を負担する受益者負担の考えについて話し合い、使用料や手数料のアップを

検討することも「制入」です。

自治体のやりくりを考えると、事業を減らすという方法もありますし、このように「入」を増やすという方法もあると考え、行財政改革に取り組んでいきます。

私たちが住むこの大きな家、福津市の財政運営について、市議会や市民の皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。



道路ストック修繕更新事業



▲事前に点検を実施した道路施設について、修繕、更新を行います

小学校施設大規模改造事業



▲老朽化している福間小学校校舎の建て替え工事を実施します

松くい虫防除事業



▲松林の環境保全のために薬剤散布や立ち枯れした松の伐倒処理を行います



アシステージとして生まれ変わったのよ図書と歴史と文化の複合施設として、7月にオープンしたの。

たくさんの事業があるんですね。税金や交付税などの歳入、事業にかかる費用などの歳出：いろいろ教えていただいたけれど、やっぱり難しいですね。これから勉強していかなくちゃ。

そうよね。いろいろな用語が出てきて難しく感じるかもしれないけど、福津市がこれから飛躍するためには、どれも大切なことなのよ。どの事業も、その重要度、緊急度、有効度を考慮して予算化しているから、力を合わせて進めていかななくちゃね。

はい。僕ももっと勉強して、早く一人前になれるようにがんばります。

次に支出の話をするわね。3ページの歳出のグラフを見て。目的別の円グラフは、総務費、民生費、衛生費、土木費など、使う目的によって分けたものよ。もうひとつの性質別の円グラフは、人件費や補助費など、性質で分けたものよ。見てのとおり、生活保護費や児童手当などの扶助費が一番お金がかかっているのよ。いろいろなことにお金が必要なんですね。今年度は、具体的にどんな事業を実施する予定なんですか。

じゃあ、次に下の表を見てみましょう。予算の中には、毎年必要な経費があるわよね。例えば、市民の皆さんの健康を維持することや、福祉の充実を図ること、道路や橋を維持することなどね。

そうですね。健康診断や道路の改善は必要だと思えます。それじゃあ、今年度から新しく始まる事業もあるんですか。

あるわよ。いくつか紹介するわね。まず、児童児童数の増加に対応するため、津屋崎小学校の敷地内に、新しい児童保育所を整備するわ。そうそう、福間南小学校も児童数が急増しているから、仮設校舎を増築するわね。他にも、複合文化センター管理運営事業があるわね。去年、市役所庁舎が統合されて、津屋崎庁舎を再整備していたでしょ。今年、図書・歴史資料館に改修されて、複合文化センターカメラ

計画的な行政推進と
市民サービスの向上に向けて

家計に例えると… 市の予算を、年収300万円の一般家庭に置き換えると、下の表のようになります。

単位：円

収入	
項目 ()内は市の歳入予算科目	金額 ()内は1か月あたりの額
給与収入(市税)	830,079 (69,173)
家賃収入(使用料・手数料、分担金・負担金)	90,996 (7,583)
銀行などからの借入金(市債)	161,107 (13,426)
預金の引き出し(繰入金)	204,454 (17,038)
預金の利子(利子割交付金、配当割交付金)	5,265 (439)
実家からの援助金(地方交付税などの依存財源)	1,648,797 (137,400)
土地の売却など(財産収入)	5,355 (446)
前年度の残金(繰越金)	27,713 (2,309)
雑収入(諸収入、寄附金)	26,234 (2,186)
合計	3,000,000 (250,000)

支出	
項目 ()内は市の歳出予算科目	金額 ()内は1か月あたりの額
食費(人件費)	383,525 (31,960)
医療費、教育費など(扶助費)	828,581 (69,048)
ローン返済(公債費)	297,020 (24,752)
光熱費、電話料金、物品購入など(物件費)	422,557 (35,213)
家の維持補修(維持補修費、災害復旧事業費)	21,865 (1,822)
友人への援助金など(補助費等、投資及び出資金、貸付金)	422,132 (35,178)
家の増改築など(普通建設事業費)	300,996 (25,083)
貯金(積立金)	11,039 (920)
家族への仕送り(繰出金)	307,587 (25,632)
雑費(予備費)	4,698 (392)
合計	3,000,000 (250,000)

主な事業と予算額(目的別)

●議会費

議会事務費……………1億4,421万円

●総務費

津屋崎庁舎再生整備事業……………1,182万円
コミュニティバス運行委託事業3,953万円
郷づくり交付金事業……………1億3,821万円
郷づくり活動拠点整備事業……………5,992万円

●民生費

私立保育所・管外保育所保育委託事業……………12億883万円
認可保育所定数確保事業2億8,976万円
学童保育所整備事業……………9,793万円
児童手当支給事業……………10億9,940万円
乳幼児・子ども医療費支給事業3億853万円
障害者自立支援給付事業9億3,940万円
重度障害者医療費支給事業1億3,091万円
生活保護事務扶助費……………11億8,608万円

●衛生費

玄界環境組合負担金……………7億7,682万円
じん芥収集事業……………3億2,058万円
個別予防接種事業……………2億245万円
妊産婦健診事業……………6,189万円
乳幼児健診事業……………1,499万円

●農林水産費

農業多面的機能支払交付金事業1,796万円
県営ため池整備負担事業……………2,594万円
水産振興補助事業……………567万円
松くい虫防除事業……………1,558万円

●商工費

商工会補助事業……………1,643万円
中小企業融資制度事業……………3,500万円
観光産業活性化推進事業……………1,625万円
観光協会補助事業……………1,125万円

●土木費

道路ストック修繕更新事業……………2,027万円
橋梁長寿命化修繕事業……………1億6,200万円
市道維持事業……………1億7,117万円
JR東福間駅自由通路改修事業6,500万円
福間駅松原線整備事業(県営事業)9,924万円

●消防費
宗像地区事務組合消防費負担金5億7,306万円
防災事業……………1,183万円
消防団活動支援事業……………5,693万円
福岡県防災・行政情報ネットワーク更新事業375万円

●教育費
小学校施設大規模改造事業5億1,728万円
中学校施設大規模改造事業……………3,465万円
図書館資料整備事業……………2,032万円
複合文化センター管理運営事業1億1,360万円
古墳公園史跡等購入事業3億2,961万円
世界遺産登録活動事業……………3,196万円